

～常任委員会の審議より～

総務文教厚生委員会

今定例会では当初予算及び補正予算を含む議案21件と陳情2件について担当課より詳細な説明と意見を求め慎重に審査しました。

審査の結果、議案21件については可決し、陳情2件については不採択としました。

旧福井県立勝山精華高等学校の土地に係る補償費の額の確定に関する調停の申立てについて

旧精華高校の敷地の約半分は、昭和31年に市が寄付を受けたものですが、精華高校として使用しなくなったときは寄付者に返還するという条件付きでした。その後、その土地は、昭和34年に市から県へ寄付されています。

このたび、4月1日から勝山南高校に替わって奥越特別支援学校になることを契機として、市が返還するとした条件を果たすことができないために、補償費を支払うと報告がありました。が、議会から、その補償費を支払う根拠を明確にし、金額を適正な方法で定めるべきと指摘しました。

そこで、今回、法的な手段で補償費の額を定めることを目的に民事調停の申し立てを行いました。この民事調停を進める中で事実関係を整理しながら、補償費の

額を定めていきたいとの説明を受け、この議案を可決しました。

勝山市地域いきいきポイン事業について

平成25年度より、40歳以上の市民の方を対象に、高齢者に関するボランティア活動を行い地域貢献することで、高齢者自身の介護予防の推進と、いきいきとした地域社会の実現を目的とした事業が実施されます。

「地域いきいきボランティア」に登録をした方が、ボランティア活動をしてポイントがたまる。ポイントに応じて5千円までの商品券等と引き換ええます。

勝山市立図書館の開館時間について

決算特別委員会からの開館時間の見直しなどの検討をすべきとの意見を踏まえ、4月以降は全ての日曜日を閉館。また、7月20日から8月31日までの夏休み期間中に限って、午前9時30分に開館するとの説明がありました。



建設産業委員会

今定例会では付託事件20件について担当課より詳細な説明と意見を求め慎重に審査しました。審査の結果、議案18件については可決。「花月楼保存に関する陳情書（継続審査事件）」については引き続き調査検討を行うため継続審査。「TPP交渉参加への断固阻止に関する陳情書」については可決し意見を提出しました。

市有林造成事業について

市有林造成事業特別会計では、市有林の情報を管理するシステムの予算が計上されており、今後、市有林の台帳をデータベース化していくとの説明がありました。委員会では山内継喜氏が市長になられた時に百万本の杉が植樹されたことなど、昔の業務内容を把握して事業に取り組むべきなど指摘がありました。

地下式消火栓について

大規模災害時や冬の圧雪時の火災対策として、今年度より地下式消火栓を地上式消火栓へ順次切換えを行う事業について説明がありました。建設産業委員会及び予算委員会では、現在の消火栓の中には、地上式から地下式に変更した経緯の消火栓もあるなど指摘がありました。そのため、消火栓の切換えについては、今後地元と協議しながら進めていくことになりました。

都市再生整備計画事業（平成26年度～30年度の5力年）について

都市再生整備計画事業（旧まちづくり交付金事業）は、1期事業として平成16年度から20年度まで、2期事業として平成21年度から25年度まで進められてきています。今回、平成26年度からの3期事業（案）について説明がありました。委員会からは市民生活向上のための事業に重点をおくべきなど多くの意見が出され、今後も協議されることとなりました。

上水道及び下水道等について

委員会では上水道、簡易下水道、下水道及び農業集落排水などの財源等について様々な意見が交わされました。また、3月下旬に答申される上下水道料金制度協議会の経過等について説明を受け、上水道料金や公共下水道と農業集落排水の使用料金について各種議論が交わされました。



恐竜モニュメント